



TRY SHOWA

甲府昭和高校通信

URL <http://www.syowah.kai.ed.jp/>

山梨県立甲府昭和高校

令和4年12月1日
第64号発行

電話 055-275-6177
FAX 055-275-2594

農業従事者を救う新事業を考案 **Y-NEXT**で最優秀賞



- 沢登楓真(楡形中) ● 穂坂琉太郎(押原中)
- 扇谷すず(竜王中) ● 伊藤里菜(上条中)

9月25日に開催された山梨県内高校生のアントレプレナー創出コンペ開催事業「Y-NEXT2022～探求のその先へ～」(主催:山梨県、Mt.Fujiイノベーションエンジン)で本校2年生のチームが最優秀賞を受賞しました。受賞したのは、チーム「甲府昭和高校DAYS」の4名です。発表テーマは「お手軽農業ボランティア～学生こそが農業を救う!～」で、農業従事者不足に対する斬新な対策を考案しました。

大会を通して身につけた力

チーム代表 沢登楓真

大会当日、私たちを含めたどの参加者からも、自分たちの事業プランを達成するために頑張ろうという意気込みが感じられました。チームのみんなやアドバイザーの方々と何度も打ち合わせをして、発表がよりよくなるように改良を重ねました。この大会を通して、アイデアを形にする創造力や発表をするプレゼン能力、主体的に行動する力を身につけることができました。

お手軽農業ボランティア
～学生こそが農業を救う!～

「甲府昭和高校DAYS」
沢登楓真・穂坂琉太郎・扇谷すず・伊藤里菜

事業内容
農業支援アプリ [DAYS]

農業関係者 → アプリによる学生の紹介 → DAYS → ボランティアの申し込み → 学生 → 作物または引換券など → 労働力の提供

アンケート
ネットで高校生約134名にアンケート調査
農業体験に興味はあるか 野菜や果物をもらせる農業体験があればいいか

33% (興味ある)

67% (はい) / 33% (いいえ)

29% (はい) / 71% (いいえ)

農業体験に興味のない人が多い
野菜や果物をつけることで大幅に上昇報酬に価値がある

実証実験
実証実験を私達DAYSだけで行った
→行く人がいるという前提があっしまった

甲府昭和高校でアプリ利用の実証実験を行いたい

農業って大変だけど楽しいな

全校校内運動会 令和4年9月27日(火)

9月27日、秋晴れのもと本校グラウンドにおいて、全校校内運動会が行われました。

- | 競技種目 | 内容 |
|-----------------------|-----------------------------|
| ①リレー【クラス対抗】 | 各クラス男子4人、女子3人の男女混合計7人。 |
| ②Exciting wave【クラス対抗】 | 各クラス16人。縄を列の下にくぐらせ、コーンまで1周。 |
| ③綱引き【団対抗】 | 各クラス男子3人、女子3人の計6人、各団計18人。 |
| ④長縄跳び【クラス対抗】 | 各クラス10人が跳び、5分間で跳んだ最高記録を競う。 |
| ⑤障害物競技【団対抗】 | 各クラス男女の4ペア、綱くぐり、投げ縄等の障害物。 |



Exciting wave



Exciting wave



長縄跳び



長縄跳び



クラス対抗リレー



障害物競技



綱引き



綱引き

運動会に参加して

● 1年 伊藤美紀(三珠中)

入学後初めての全校の体育行事でした。クラスや学年に関係なく、競技を応援する姿に心を打たれました。全校生徒の一体感を味わうことができ、とても充実した行事となりました。クラスのみならず一致団結して勝利を目指し、仲間との絆を深めることができました。一人一人がパフォーマンスを発揮し、大きな達成感を得ることができました。

● 1年 輿水健斗(押原中)

クラス対抗のため、クラスの友達と一緒に応援ができて、クラスの一体感を感じることが出来ました。私は、「長縄跳び」の種目に出場しました。チームのみんなと息を合わせて飛ぶことが出来ました。順位は6クラス中4位の結果でしたが、充実した最高の思い出の行事になりました。



いちご一会とちぎ国体「ソフトボール」

3年 樋さんが5位入賞

女子ソフトボール部3年の樋さくらさん(敷島中)が、10月8日から栃木県大田原市で開催された「いちご一会とちぎ国体」少年女子ソフトボール競技において、捕手として活躍し、5位入賞に貢献しました。

樋さんの感想

チームのメンバーが山梨学院高校の選手だったので、コミュニケーションを取ることを最初の目標にしました。全国トップレベルのチームと試合をすることにより、自分自身を鍛えることができました。試合の中で、改善点などを見つけることができたので、今後のプレーに活かしていきたいと思います。



放送コンテスト アナウンス部門

2年 加賀美さん 3位

9月10日に実施された令和4年度「YBS杯県下高校放送コンテスト」のアナウンス部門において、放送部2年の加賀美藍子さん(増穂中)が、第3位に入賞しました。「本校には美術作品が数多く展示されている」という内容のアナウンス原稿を自分で制作して、発表しました。加賀美さんは、「聞かせる人に対して、思いを届けるようにしながら、自然な感じで、かつキーワードはアクセントを付けて話す」ようなアナウンスを心がけています。



陸上競技 棒高跳 **優勝**

1年 望月君 新人大会優勝

陸上部1年望月大椰君(櫛形中)が県新人大会(陸上競技)の棒高跳で、自己ベストタイの3m20を跳び、県優勝を果たしました。望月君は、中学1年時に友人から「一緒に棒高やらないか」と誘われて、棒高跳を始めました。通常の練習は校内のグラウンドで、体幹を鍛える運動をし、月2、3回は陸上競技場で、高跳の練習を行っています。棒高跳は「空中を跳ぶ」競技のため、体の柔軟性とジャンプ力を鍛錬するように日々練習をしています。



高校新人大会で活躍

- なぎなた団体 ▶ 優勝
- 女子ソフトボール ▶ 3位
- ボクシング関東出場 ▶ 3名
- 女子テニス団体 ▶ 4位
- 女子ソフトテニス団体 ▶ 4位
- 女子卓球団体 ▶ 3位

今秋、開催された県高校新人大会で、各運動部は普段の練習の力を発揮し活躍をしました。



● なぎなた部 2年 中村愛妃(玉幡中)

この大会に向けて、模範競技の動画を何度も見て、お手本にしながら練習をしてきました。個人競技、団体競技、演技ですべて優勝できて、良かったです。次は、インターハイで全国優勝が目標です。



● 女子テニス部 2年 坂井香葉(上条中)

試合当日は、緊張感で一杯でしたが、顧問の先生のアドバイスやチームのみんなの声援を力に変えることができた。部員全員が「勝ち」にこだわった結果の4位であった。



● 女子ソフトテニス部 2年 田中琳音(石和中)

普段の練習から、ベスト4以上を目標に基礎練習やゲーム形式の練習を重ねてきた。大会当日は緊張したが、チーム全員の気持ちを一つにして、目標を達成することができた。

1年生が「エネルギー教育」校外学習



学校 7:40発 → 10:45着 日本科学未来館見学(昼食) → 日本科学未来館 14:15発 → 17:15着 学校

10月6日に1年生全員が「日本科学未来館」(東京都江東区)にエネルギー校外学習に行きました。原子力エネルギーと新エネルギーを正しく理解し、環境保全や経済発展にかかわるグローバルな視点と自身の日常生活にかかわる問題としての視点から、理想的なエネルギー生産・利用を考え、問題解決できる資質を養うことを目的として、学習活動を行いました。さまざまなエネルギーの生産と利用を体験・見学し、我が国のエネルギー供給と産業発展にどのように寄与しているかを学習しました。また、校外学習終了後は、各種エネルギーの長所・短所を整理し、よりよいエネルギー生産・利用についてまとめる事後学習を行いました。

